

プログラムマネジメントの実践

PGM00.60

巨大で複雑、かつ何年もかかるようなプロジェクトの時代は終わりました。そのようなプロジェクトを計画し、マネジメントすることは困難であり、期待通りに完了するのは難しいことです。そのため、巨大な取り組み（イニシアチブ）をより小さなプロジェクトに分解していくことがよいアプローチです。小さなプロジェクトにしていくことにより、マネジメントが容易になり、成功の確率が高まります。しかし、個々のプロジェクトをそれぞれ単独でマネジメントしていたらば、焦点がずれ、コントロールすることができなくなり、リスクが大きくなります。

プログラムは、複数の関連したプロジェクトから構成される巨大な取り組み（イニシアチブ）を調和させ、導くために設定された組織構造である。プログラムは、取り組み（イニシアチブ）全体を覆うアンブレラ構造です。その構造により、配下にあるプロジェクトの見える化を図り、継続的にプログラムを成功に導きます。

このクラスでは、PMIが出版するプログラムマネジメント標準のプログラムとプログラムマネジメントの概要を見ていきます。

受講要件

- プロジェクトマネジメントの経験

学習目標

受講者は、コース終了後に次のことができるようになります。

- プログラムの目的の説明、および大規模な取り組みに対して提供する価値の理解
- プログラムの設定と承認の方法の理解
- プログラム実施前に必要な要件の認識
- プログラムマネジメントのインフラ構築の価値
- プログラムを成功に導くプロジェクトの実施の理解
- プログラム終結に必要な業務の評価

想定する受講者

- プログラム・マネジャー
- 大規模な取り組みを実施するプロジェクト・マネジャー、チーム・メンバー、クライアント・マネジャー、
- 役員、上級管理職

コース概要

- 準備プログラムの設定
- プログラムの設定
- プログラムマネジメントのインフラストラクチャー
- プロジェクトの実行
- プログラムの終結

コースの学習事項をより理解するために、多数の演習を実施します。

コース期間

- 2日間 (16 PDU)